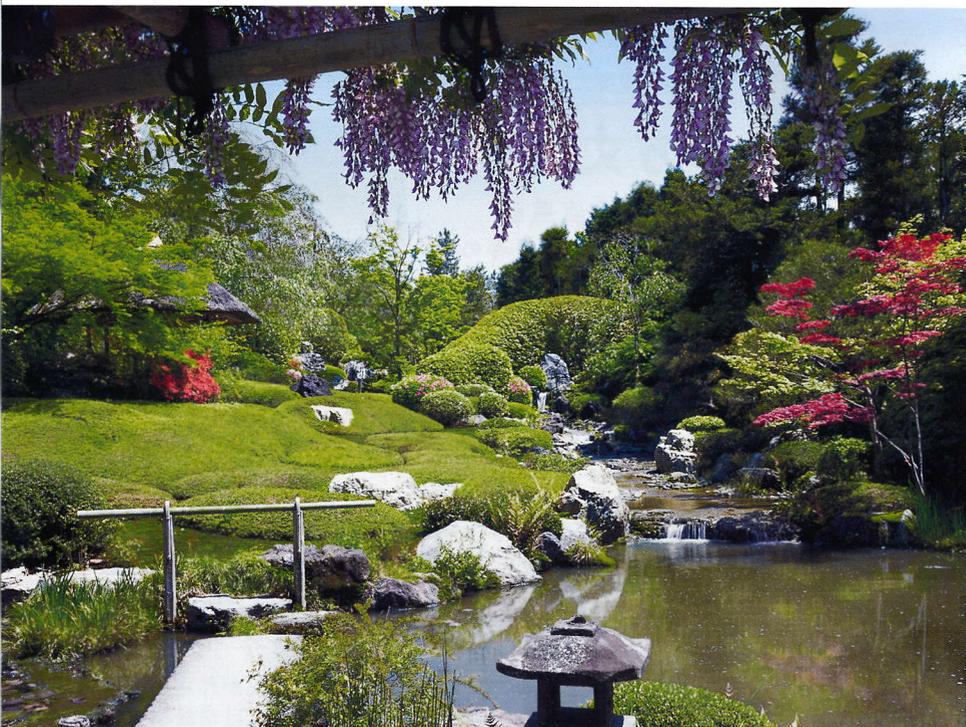


京都 妙心寺

# 退藏院



Taizo-in Zen Buddhist Temple

## 退藏院までのアクセス



JR嵯峨野線「花園駅」より北東へ徒歩約7分、嵐電(京福)北野線「妙心寺駅」より南へ徒歩約10分  
 京都市バス91・93号系統「妙心寺前」バス停より徒歩約3分

## 特別拝観・体験のご案内

特別拝観 ※予約制

10名以上で受付 約30分

方丈内・元信の庭・瓢鮎図のガイド付き特別見学

法話、坐禅指導 ※予約制

20名以上で受付 約1時間

坐禅の方法や意義についての説明と体験

お抹茶

一服 500円(国宝 瓢鮎図を模した茶菓子付き)

売店にて随時受付。10名以上の団体の場合は事前予約可能

## 退藏院に咲く花のご紹介

※年により見頃は変わる可能性があります

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <p><b>春</b> 椿 2月下旬～4月上旬<br/>                 紅しだれ桜 4月上旬～4月下旬<br/>                 藤 4月中旬～5月上旬<br/>                 山吹 4月中旬～5月上旬<br/>                 さつき 5月中旬～6月上旬</p> | <p><b>夏</b> 紫陽花 6月上旬～6月下旬<br/>                 沙羅双樹 6月中旬～6月下旬<br/>                 睡蓮 7月上旬～8月下旬<br/>                 蓮 7月上旬～8月上旬<br/>                 桔梗 8月上旬～8月下旬</p> | <p><b>秋</b> 萩 9月中旬～9月下旬<br/>                 楓 11月中旬～12月上旬</p>   |
|  |  | <p><b>冬</b> さざんか 12月初旬～1月下旬<br/>                 梅 2月下旬～3月中旬</p> |

## 臨濟宗 大本山 妙心寺 退藏院

〒616-8035 京都市右京区花園妙心寺町35 TEL 075(463)2855 FAX 075(463)2575

拝観時間 9:00～17:00 <http://www.taizoin.com/>

## 禅のこころ、今昔の庭園美 退蔵院ごあんない



臨濟宗大本山妙心寺の山内は、石畳で結ばれた一つの寺町を形作っており、四十六もの塔頭があります。その寺院の中でも退蔵院は、今から六百年以上前、応永十一年（二四〇四）に建立された山内屈指の古刹です。方丈（本堂）では、当院開祖である無因宗因禅師（妙心寺第三世）をおまつりしています。退蔵院の境内にはこの方丈をとり囲むように作庭された枯山水庭園「元信の庭」、方丈南方の八百五十坪に及ぶ池泉回遊式庭園「余香苑」と、異なる趣の庭園が広がり、一年を通じて多くの樹木や草花に彩られます。

四季の華やぎと禅寺の落ち着いた佇まいを兼ね備えた空間で、どうぞこころ穏やかなひとときを。



日本最古の水墨画(如拙筆)

ひょうねんず

### ② 国宝 瓢鮎図

方丈では、禅の公案（修行のための問題）の「瓢鮎図」を日に見ることができます。

小さな瓢箪で大きななまずをいかに捕えるか—という禅の問題で、一見、不可能とも思えるこの問いかけにあなたならどのような答えを思い浮かべますか？

悟りの不可思議を描いた図上には、京都五山の高僧31人の賛（回答）が並びます。

国指定・重要文化財（堂内通常非公開）

### ③ 方丈（本堂）

剣豪・宮本武蔵も修行をした精神修養の場

応仁の乱後、1597年に再建された方丈。禅と剣の道には精神的な共通点があり、江戸期には宮本武蔵もここに居て修行に励んだと伝わります。



国指定・重要文化財

### ① 袴腰の大玄関



方丈前に瓢鮎図（横本）がございます



通常拝観では方丈脇よりご覧いただけます

史跡名勝・

枯山水庭園

もとのふ

### ④ 元信の庭

白砂と石組で表現された禅庭の観念的な世界

室町期の画聖・狩野元信が作庭した枯山水庭園。庭の背景には常緑樹を主に植え、一年中変わらぬ「不変の美」を求めたものと考えられています。

よこうえん

## ⑥ 余香苑

四季の彩りが美しい昭和の名庭

なだらかな勾配の「余香苑」は造園家の中根金作氏によって設計され、昭和40年に完成後、昭和の名庭と謳われるまでに成長しました。桜、蓮、楓など、一年を通して華やぐ庭園の中心には瓢鮎図にちなみひょうたん池が配され、池のせせらぎや水琴窟、鹿威しの音色が響きます。



余香苑の春、訪れる者を迎える見事な紅しだれ桜



初夏のひょうたん池と蓮 凜とした空気雪の朝



晩秋にはモミジの紅も格別



## ⑦ つくばいと水琴窟

## ⑧ 茶席大休庵

庭園をのぞむ優雅な休息を余香苑の奥にある茶席では、庭園を鑑賞しながら抹茶をご賞味いただけます。退蔵院特製の茶菓「瓢鮎菓子」ともにどうぞ一服、ごゆっくり。



通常非公開



## ⑨ 囲いの席 (かくれ茶室)

参禅を大切にす妙心寺で、茶道が禁じられた時代に造られた茶室。



— 行き道  
- - - 帰り道

枯山水庭園

## ⑤ 陰陽の庭

敷砂の対比と石使いの調和敷砂の色が異なる2つの庭は、物事や人の心の二面性を伝えています。陰の庭に8つ、陽の庭に7つ、合計15の石が配されております。



陽の庭



陰の庭

← 妙心寺南門 (JR花園駅)  
妙心寺北門 (京福妙心寺駅) →  
佛殿・法堂 (雲龍図) →

